

地方創生の趣旨を踏まえた主な事業

(経済対策交付金充当事業含む)

平成27年度当初予算(重点事業)及び平成26年度2月補正(経済対策分)の中から、地方創生の趣旨を踏まえた主な事業を、おかやま創生総合戦略(仮称)骨子素案に掲げる対策項目に沿って整理したもの。
 なお、このうち国の地域住民生活等緊急支援のための交付金(地方創生先行型)を活用した事業は、一覧表の区分<補正>欄に○を記載しており、総額で10.5億円である。
 また、地域少子化対策強化交付金を活用した事業は、区分<補正欄>に●を記載しており、総額0.6億円程度となっている。

事業費 総額 1.696百万円

当初要求(1/15)から、2月補正への振替事業
 予算額の【 】は、1/15時点の要求額

《人口減少に歯止めをかけるための対策》

【若い世代の希望をかなえる少子化対策の推進(自然減対策)】

○次世代育成に向けた意識の醸成(意識改革)

	部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分	
					補正	当初
1	保健福祉部	おかやまで結婚・子育て!! 応援キャンペーン	20,800	広く県民に対し、結婚や子育てに関する前向きなイメージを描いてもらえるよう、クロスメディアの手法を活用しポジティブキャンペーンを実施する。【地域少子化対策強化交付金事業】	●	
2	保健福祉部	未来のパパ&ママを育てる出前講座	1,106	中高生、大学生等若い世代へ妊娠・出産の正しい知識を普及する出前講座を行う。		○

○安心して家庭を築ける環境の整備(出会い・結婚)

	部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分	
					補正	当初
3	保健福祉部	結婚サポートセンター推進事業	【 8,694 】 22,757	結婚を希望する若者や結婚サポーターを支援する拠点を設置し、市町村・NPO法人と連携して、情報提供やスキルアップセミナー等を行う。【地域少子化対策強化交付金事業】	●	

○妊娠・出産の希望がかなう環境の整備(妊娠・出産)

	部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分	
					補正	当初
4	保健福祉部	男性不妊治療への助成事業	【 2,000 】 6,000	男性の不妊治療において、特定の治療法を行った場合、新たに150千円を上限とした助成を行う。	○	
5	保健福祉部	産後ママあんしんケア事業	【 1,955 】 5,400	概ね産後1か月の産婦に対して、産科医療機関等の空床を利用した「宿泊型ケア」「デイサービス型ケア」を提供する市町村に対し、助成を行う。	○	
6	保健福祉部	おかやま妊娠・出産サポートセンターの運営	2,624	妊娠や出産、子育て等に不安や悩みを抱えた方への情報提供及び相談窓口として平成26年10月に設置した「おかやま妊娠・出産サポートセンター」の運営を行う。		○

○子育て支援の充実(子育て)

	部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分	
					補正	当初
7	保健福祉部	母子保健指導アカデミーの開催	1,138	母子保健施策全体のボトムアップを図るため、市町村保健師等に対し、体系的な研修を行う。(現状認識・問題意識の共有)	○	
8	保健福祉部	母子保健指導アカデミーの開催	1,051	母子保健施策全体のボトムアップを図るため、市町村保健師等に対し、体系的な研修を行う。(実務研修)		○
9	保健福祉部	はたらくパパたちの育児参画支援事業	20,143	おかやま子育て応援宣言企業のうち、実際に男性の育休や、孫育て休暇を従業員に取得させた事業主に奨励金を支給する。		○
10	保健福祉部	はたらくパパたちの育児参画支援事業	3,936	男性の育児休業奨励金や孫育て休暇奨励金をPRLし、おかやま子育て応援宣言企業の登録を呼びかける。	○	

11	保健福祉部	子育て同盟サミットinおこやまの開催	958	子育て支援に積極的に取り組む知事が結成した子育て同盟で、少子化対策等について語るサミットを開催する。		○
12	保健福祉部	子育て支援ネットワークづくり推進事業	6,000	子育て支援団体やボランティア、大学、医療機関等関係機関が連携する子育て支援活動を支援することでネットワーク化を促進し、地域の子育て力を高める。	○	
13	保健福祉部	笑顔広がる子育て応援事業	3,000	おこやま子育てカレッジと連携し、地域のたまご(地域のこどもたち)応援事業、親子交流広場、保育・育児教育ステップアップ研修会などを実施する。【地域少子化対策強化交付金事業】	●	
14	保健福祉部	子育て家庭環境調査	3,000	多子世帯、三世同居・近居について、当事者や若い世代に意識調査を実施し、専門家の分析を踏まえて有効な施策につなげる。【地域少子化対策強化交付金事業】	●	
15	保健福祉部	子育て家庭サポート強化事業	5,238	精神科医等専門家派遣や研修会の実施など、児童虐待防止に向けた市町村支援を行う。	○	
16	保健福祉部	社会的養護の充実・強化、学習環境の改善	26,093	里親拡充のための広報の強化や一時里親の利用拡大のほか、外部講師による学習指導を行う児童養護施設等の支援、ひとり親家庭の児童等の学習を支援する市町村を支援する。		○

【人を呼び込む魅力ある郷土岡山づくりの推進(社会減対策)】

○産業振興と雇用創出

	部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分	
					補正	当初
17	県民生活部	Welcome OKAYAMA 地域を満喫！地元一押し情報発信事業	4,320	地元在住外国人のお勧め情報を外国人旅行者に情報発信する。	○	
18	県民生活部	国際定期路線維持・復活緊急対策事業	62,500	国際定期路線の維持・復活を目的として、空港ターミナル棟と連携しながら、航空会社に対して運行経費の一部を支援するほか、集客促進に取り組む。		○
19	県民生活部	ICT「生き活き」活用事業	1,783	お役立ちICTカタログの作成と、掲載企業と自治体とのマッチングにより、ICTの活用を促進を図る。		○
20	環境文化部	自然公園ルネサンス事業	10,780	自然公園を活用した「エコツーリズム」推進のため、エコツアーキーパーソンの育成や、自然公園の案内板の改修、多言語化、Wi-Fi基地局設置などを行い、公園施設の魅力アップを図る。	○	
21	保健福祉部	介護職員育成派遣・現任職員支援事業	62,931	福祉・介護分野への就労を希望する離職者等を、現任職員の研修受講のための代替職員として事業所へ派遣する。	○	
22	保健福祉部	企業等メンタルヘルス対応力向上支援事業	3,950	企業のメンタルヘルス対策を支援するため、セミナーやグループワークを開催し、安心して働ける就労先の確保、就労定着を図る。	○	
23	産業労働部	県産品情報管理システム構築事業	26,091	首都圏等での販売を希望する県産品のデータを収集、管理し、パイヤーへの情報提供や、商談会案内など販路開拓に活用する。	○	
24	産業労働部	岡山フードバレー構築事業	【 2,782 4,644】	県内で完結する食品関連産業のサプライチェーン(岡山フードバレー)を構築するための調査を行うとともに、岡山県フードマーケティングセンター(仮称)を設立する。	○	
25	産業労働部	ものづくりベンチャー創業支援事業	【 4,198 6,198】	県内のものづくりベンチャー企業が、工場等を賃借する場合の賃料に対する補助制度を創設し、県内での創業、新たなベンチャー企業の育成を誘導する。	○	
26	産業労働部	精密ものづくり加工技術展示商談会事業	33,340	精密ものづくり関連企業等の新技術・製品開発力・新工法を県内展示会場に展示し、大手メーカーの担当者を招聘して加工品等展示方式の商談会を実施する。	○	
27	産業労働部	本社機能移転促進事業	0	本社機能移転に係る補助制度を創設し、県外から県内への本社機能の移転を促進し、「事務系職種の雇用創出」や「本県のイメージアップ」を図る。【制度要求】		○
28	産業労働部	本社機能移転に係る社宅借上げ支援事業	7,920	本社機能の移転を促進するため、移転のために借り上げる社員住宅の賃料等の補助制度を創設し、移転後の本社周辺の環境を整える。	○	
29	産業労働部	支店等新規開設促進事業	0	県内に支店等を新規に開設する企業への補助制度を創設する。【制度要求】		○

30	産業労働部	対日直接投資促進事業	5,691	外資系企業の本県への誘致に繋げるため、在日各国大使館、外資系企業担当者等を招聘し、県内投資環境の視察ツアーを実施する。	○	
31	産業労働部	ベンチャービジネス支援事業	15,012	コーディネーターの養成や、ビジネスプランコンテストの開催を通じ、ベンチャー企業の発掘、育成を図る。	○	
32	産業労働部	新商品応援事業	9,066	ベンチャー企業等の新商品認定やPRの強化により、信用力の向上と受注機会増大を図る。	○	
33	産業労働部	経営革新計画推進事業	52,021	経営革新計画の策定のための専門家派遣費用及び新規雇用者の人件費の補助を行う。	○	
34	産業労働部	中小企業クラウドファンディング支援事業	【 12,303 18,116 】	クラウドファンディングによる資金調達を行う場合に取扱事業者への手数料を補助することにより、小規模事業者等の地域産品等を活用した優秀なビジネスプランの事業化を支援する。	○	
35	産業労働部	中小企業経営革新支援事業	18,754	経営革新にチャレンジする中小企業を支援するため、計画の承認や特定企業の表彰を行うとともに、中小企業支援センター内に、経営革新を推進する専門のコーディネーターを配置し、取組を促進する。		○
36	産業労働部	ものづくり補助金採択企業フォローアップ支援事業	12,376	国のものづくり補助金採択企業に対し、設備投資の効率的運用、商品販路開拓等のフォローアップを行う。		○
37	産業労働部	基盤人材の育成	13,429	地域産業振興の推進役となる支援機関の経営指導員や県・市町村職員の能力向上を図る連続講座を開催する。また、若手経営者等を対象に、実践的なビジネス・スキル等を学ぶセミナーを開催する。		○
38	産業労働部	アジア総合プロモーション (アジア地域での認知度向上とプロモーション活動の拡大・強化)	【 17,813 32,215 】	外国人観光客の誘致促進、海外での認知度向上のため、韓国ブロガーによる情報発信や、タイでのプロモーション拡大、多言語ホームページの充実・強化などを実施する。	○	
39	産業労働部	観光案内板管理	【 3,489 26,767 】	県内の主要観光地等の観光案内板等の改修を行う。	○	
40	産業労働部	晴れの国おかやまデスティネーションキャンペーン	145,000	JRと連携した情報発信による誘客促進に取り組むことにより、岡山観光の認知度向上を図る。		○
41	産業労働部	アジア総合プロモーション (民間企業、他県等の連携拡大)	14,500	JRや近隣県と連携して、東南アジアで開催される観光展への出展や海外旅行会社等の視察ツアーなどを実施し、誘客拡大を図る。		○
42	産業労働部	アジア総合プロモーション (インバウンドのさらなる拡大)	8,300	東南アジア路線が充実した羽田空港利用による海外旅行会社等の視察・取材ツアーを実施し、誘客拡大を図る。		○
43	農林水産部	農林水産業における地域の雇用創出事業	16,000	①水田農業における農地の利用調整や、園芸作物栽培における短期就労希望者の紹介、短期研修等の支援といった地域農業の支援体制整備を行う。 ②米の直販や業務用野菜の契約栽培等の支援による農業生産法人の収益力向上のための条件整備を行う。 ③農業生産法人への雇用就農のための条件整備を行う。 ④農業法人の雇用労働者を、冬期にカキ養殖に従事させる場合、その雇用費や家賃の一部を助成する。	○	
44	農林水産部	CLT等産地化形成促進事業	7,568	空港等でのモデル実証展示等を行う。		○
45	農林水産部	CLTなどを活用した木材によるまち活性化事業	32,200	①CLT等産地化形成に向け、普及セミナー等を開催する。 ②アダプト手法を活用した路網整備を行う。	○	
46	土木部	おかやまCLT住宅リーディングプロジェクト	7,000	CLT材の普及に向け、産学官連携組織の設置や各種部分設計の検討を行う。	○	
47	土木部	「おかやまの建設産業」人材確保プロジェクト	4,940	県内建設産業への若手入職者数の増加を図るため、出前授業や現場見学会等を実施する。		○
48	土木部	宇野港クルーズ客船誘致推進事業	8,000	クルーズ客船の誘致拡大を図り、地域のにぎわいの創出と県内観光の促進に向けた施策を実施する。	○	
49	土木部	岡山後楽園の新たな魅力向上事業 (賑わい創出事業)	53,068	国内外からの後楽園への来園者の増加を図るため、四季を通じた和の賑わい創出事業等を実施する。		○

50	土木部	岡山後楽園の新たな魅力向上事業(Wi-Fi環境整備)	【 4,657 6,015】	国内外からの後楽園への来園者の増加を図るため、Wi-Fi環境の整備を実施する。	○	
51	土木部	岡山後楽園の新たな魅力向上事業(特別名勝の保存整備事業)	【 8,472 13,237】	後楽園の魅力を高め、次世代に引き継ぐため、岡山城との連携につながる外園整備や「亭舎等管理計画」の策定を実施する。	○	
52	土木部	岡山後楽園の新たな魅力向上事業(入園者のおもてなし向上事業等)	12,961	園内亭舎等の施設案内板の書換や、PR映像の作成などを実施し、国内外からの観光客の増加を図る。	○	
53	土木部	爽快！おかやま満喫サイクリングロード事業(ライン標示等)	5,190	県内の4つの大規模自転車道を組み込んだ推奨ルートを設定し、市町村と連携しつつ、県の魅力アップを図る。	○	
54	土木部	爽快！おかやま満喫サイクリングロード事業(推奨ルート選定等)	【 11,301 12,782】	観光客の増加につなげるため、県内の4つの大規模自転車道を組み込んだ推奨ルートの選定等を実施する。	○	
55	土木部	蒜山高原自転車道による観光支援事業	13,203	真庭市と連携し、案内機能の充実や外国人観光客への対応など現地の総点検を行う。その後、案内看板の設置、路面標示、休憩施設の改良整備などを実施する。	○	
56	土木部	外国人にもわかりやすい観光地案内看板改善事業	8,000	県管理道路に設置している県内主要観光地の案内標識を、適正な英語表記に改善する。	○	
57	教育委員会	図書館の力で創業支援(県立図書館ビジネス支援サービス)	2,000	県内で起業・創業を考える学生・若者を対象にしたビジネス支援セミナーの開催や、ビジネス支援資料の整備を行う。	○	
58	教育委員会	県立博物館魅力アップ事業	15,300	常設展示用レプリカの作成や、体験用鎧・兜の整備など、県立博物館の展覧環境の整備を行い、岡山後楽園を含めた県内外からの来館者の増加を図る。	○	
59	教育委員会	文化財環境整備事業	13,000	閑谷学校や吉備路風土記の丘において、案内看板の多言語化等を行う。	○	
60	教育委員会	高校生地域発掘「観光コンテスト」	5,000	高校生がコースを企画する観光コンテストの開催や、企画をもとにしたプロモーション映像の作成を行う。	○	
61	警察本部	訪日外国人用翻訳アプリ等搭載のタブレット端末整備事業	1,988	県下の主なJR駅、観光地等を管轄する交番等に、外国人用翻訳アプリを搭載したタブレット端末を整備し、外国人への対応の円滑化を図る。	○	

○多様な人材が活躍する社会の実現

部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分		
				補正	当初	
62	県民生活部	子育て中の女性への多様な働き方の機会提供事業	7,435	託児付き実務知識習得講座や企業との出会いの場づくり等を行い、子育て中の女性の就労を支援する。	○	
63	県民生活部	働く女性の環境ステージUP事業	【 4,863 7,500】	女性が働き続けることのできる環境づくりを推進する。 ・働く女性生き生き企業スタートアップ支援制度 ・働く女性生き生きネットワークづくり支援	○	
64	保健福祉部	中間的就労の場の開拓	5,208	郡部等、就労機会が比較的限定的な地域を中心に、モデル的に中間的就労の開拓を行い、中間的就労の場の提供、カウンセリング等の個別支援を行う。	○	
65	保健福祉部	おかやま心のバリアフリー普及・促進事業	8,129	障害のある人の一般企業への就労に結び付けるため、民間企業・団体に対する啓発、研修や、講演会等による取組事例の発表などを実施する。	○	
66	保健福祉部	障害者就労支援サポート事業	5,781	就労移行支援事業所等を対象に、その利用者の一般就労への移行が促進されるよう、事業所の運営方法の確立等の総合的な研修・指導を行う。	○	
67	産業労働部	障害者就職支援事業	32,486	障害のある人の受入可能な職場開拓を行うとともに、求職中の障害のある人と企業とのマッチングを行い、体験就業や研修を通じて就業につなげる。	○	
68	教育委員会	特別支援学校生徒の就労支援	3,515	特別支援学校生徒の雇用促進に資する広報用DVDを作成し、学校が職場訪問や企業訪問時等に活用する。	○	
69	警察本部	高齢者が安心して暮らせる社会づくり推進事業	17,776	高齢者を中心に個別に架電し、注意喚起や情報提供を行うため、特殊詐欺撲滅コールセンターを設置する。	○	

○移住・定住の促進

	部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分	
					補正	当初
70	県民生活部	岡山に住もう！移住促進パワーアップ事業	【 3,735 4,000】	スムーズな移住へつなげるため、先輩移住者を囲む小規模な移住相談会や県内各地域を案内する体感ツアー等を実施する。	○	
71	県民生活部	岡山に住もう！移住促進パワーアップ事業(新規)の拡充	7,928	移住者支援団体による相談会の開催、岡山移住推進員(通称:ハレクニぐらしコンシェルジュ)の設置などにより、本県への移住に関心を持つ人のニーズにきめ細かく対応する。	○	
72	環境文化部	アスリートUターン雇用創出事業	6,965	ジュニア期から岡山で育成され、将来指導者として期待されるアスリートのUターン就職を促進するため、採用企業に雇用奨励金を助成するとともにHP等を活用し事業の広報を行う。	○	
73	産業労働部	大学生等人材還流推進事業	32,022	大学生やUターン就職希望者を対象に、東京、大阪及び県内大学の構内等で就職説明会等を開催する。	○	
74	産業労働部	生き生き岡山しごと支援センター	6,000	しごと情報等を収集し、提供するセンターを設置する。	○	
75	産業労働部	ふるさと岡山就職支援事業(大学生就活大作戦)	【 12,856 14,098】	県内優良企業の視察、インターンシップの推進、就職準備のための少額資金の貸付制度創出により、本県大学生や県外大学生の県内企業への就職を支援する。	○	

○安全・安心な地域づくり

	部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分	
					補正	当初
76	知事直轄	女性・若手消防団員募集PR事業	5,182	女性や若手の消防団員を確保するため、タウン情報誌やFMラジオCM等を活用した積極的なPR活動を行う。	○	
77	知事直轄	岡山県大学生消防応援隊育成・支援事業	【 880 1,161】	大学生の消防応援隊結成を支援することで、若者に消防活動への理解を深めてもらい、今後の消防団入団へとつなげる。	○	
78	県民生活部	現場力向上！防犯ボランティア活動促進事業	7,000	現場で活動する防犯ボランティアのスキルアップを図るため、防犯活動に精通している企業等に委託し、防犯ボランティアに対して出前講習等の個別指導を行う。		○
79	警察本部	子どもたちが安心して暮らせる社会づくり推進事業	6,670	既存の青色防犯パトロール団体に対し、ガソリンのプリペイドカードを配布し、見守り活動の活発化による、地域の安全度を向上させる。	○	
80	警察本部	子供の安全確保！！県民総ぐるみによる子供の見守り推進事業	3,532	青色防犯パトロール団体の認知度向上を図るための広報事業を実施するとともに、連れ去り事案に対する子供の回避能力向上を図るため、県警察作成のカレンダーを県内小学校に配布する。		○

○情報発信力の強化

	部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分	
					補正	当初
81	総合政策局	「ふるさと」の価値再発見事業	3,350	「晴れの国おかやま検定」の受検環境の整備や認定のインセンティブを充実することで、検定の受検者を増加させ、県への愛着度の向上を図る。	○	
82	総合政策局	イメージアップ戦略推進事業(「晴れの国おかやま」情報発信力強化事業)	43,432	「晴れの国」のイメージをより強力に発信するため、インパクトある動画コンテンツ等の作成を実施する。また、主力商品の販売促進のため、各部局の取組を「晴れの国」と関連づけ、全庁挙げて情報発信に取り組む。		○
83	総合政策局	首都圏情報発信力強化事業(「晴れの国おかやま」情報発信力強化事業)	【 9,898 15,253】	著名人を活用したイベントやマスコミ等ターゲットを絞ったプレゼンテーションを行うなどアンテナショップを活用した首都圏からの情報発信を継続的に実施する。	○	
84	総合政策局	晴れの国おかやまファン獲得作戦(「晴れの国おかやま」情報発信力強化事業)	1,259	登録制サイトにおいて、晴れの国大使の情報発信力を活用するほか、イメージアップ戦略と連動した本県ならではのコンテンツの拡充を図る。		○
85	産業労働部	首都圏向け知名度向上強化事業	15,741	首都圏での岡山県や県産品の知名度向上のため、アンテナショップで報道機関・雑誌社等へのプレゼンテーションを実施するとともに、広報誌の発行やデジタルビジョン映像広告を実施する。	○	
86	産業労働部	関西地域等向け知名度向上強化事業	11,405	関西・中京地域からの移住や誘客促進を図るため、同地域でのイベント等で岡山の観光・県産品をPRしてイメージアップを図るとともに、関西の旅行雑誌に岡山の観光情報を掲載する。	○	
87	産業労働部	首都圏情報受発信協働事業	8,015	アンテナショップの催事スペースを活用して、地域や民間の知恵・創意工夫を活用した販路開拓、観光PR等を実施する。		○

《人口減少社会に的確に対応するための対策》

【地域経済の持続的発展のための生産性の確保】

○生産性向上と高付加価値化の促進

	部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分	
					補正	当初
88	産業労働部	次世代産業関連先端技術等研究推進事業	24,840	県内企業の水素関連分野への参入促進に向けた知識の修得や研究開発テーマの検討を行う。		○
89	産業労働部	グリーンバイオプロジェクト地域イノベーション創出推進支援事業	51,575	セルロースナノファイバーの研究開発等に取り組む企業や木質バイオマスの利活用に取り組む市町村を支援する。	○	
90	産業労働部	医療機器開発プロモート事業	【 15,076 】 20,282	医療機器開発に特化した支援体制を構築し、ものづくり企業の医療機器分野への新規参入支援や取引拡大等を促進する。	○	
91	産業労働部	産学官と金融機関との連携強化	10,465	金融機関の外交員に対し産学官連携に必要な知識を提供することなどの機能を果たす産学金官コーディネーターを設置する。	○	
92	農林水産部	新たな販路開拓に向けた農林水産物ブランディング事業	15,000	①県産農林水産物販売・流通力強化のため首都圏・海外等での販路拡大事業を行う団体等に対する支援を行う。 ②首都圏・海外等での岡山米等農林水産物のブランド強化を目指す。	○	
93	農林水産部	おかやま農林水産物ブランディング事業	25,463	首都圏・海外でのブランド化に向けてトップセールス等を実施する。		○
94	農林水産部	次世代フルーツ等生産団地強化事業	33,431	次世代フルーツ生産団地の育成や担い手を対象とした条件整備を支援する。		○
95	農林水産部	地域密着型農業関連企業の参入支援体制整備	2,000	地域農業の新たな担い手としての企業誘致の促進に向けて、体制整備を推進する。		○
96	農林水産部	6次産業化推進による地域創業等の支援	3,000	・企業参入に向け、参入相談会や研修会等を実施する。 ・農業大学校において、6次産業化に向けた関連講座を開講する。	○	

○女性・高齢者等の労働参加率の向上

	部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分	
					補正	当初
97	保健福祉部	潜在保育士復職支援事業	6,480	保育士養成校と連携し、潜在保育士の掘り起こしを行うとともに、現場復帰に向けて、研修や情報交換会を実施する。【地域少子化対策強化交付金事業】	●	
98	産業労働部	女性創業サポートセンター事業	8,802	男女共同参画センター内に相談員を配置し、女性の創業相談やセミナーの開催など幅広い支援を行う。		○
99	産業労働部	ふるさと岡山就職支援事業 (女性就職応援大作戦)	【 7,433 】 14,890	女性のための就職相談会を充実させるとともに、女性に配慮した就職面接会を開催する。	○	

【地域の持続的発展のための活力の維持】

○地域社会の活性化

	部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分	
					補正	当初
100	県民生活部	吉備高原都市公共交通アクセス改善事業	5,084	住民のニーズに沿った交通手段のあり方を検討するモデルとして、吉備高原都市と岡山市街地を結ぶ公共交通のアクセス改善について調査を行う。	○	
101	県民生活部	広域的な地域公共交通ネットワーク再編促進モデル事業	【 2,600 】 3,000	複数の市町村が県やJR等の交通事業者と連携して検討等を行う経費をモデル的に支援する。	○	
102	県民生活部	共助による交通手段活用支援事業	【 2,080 】 3,000	共助による交通手段の活用を総合的に支援するパッケージを構築する。	○	

103	県民生活部	地域公共交通利便性向上等促進事業	【 8,000 8,000】	地域公共交通をより使いやすくしていく取組や利用促進の取組を支援する。	○	
104	県民生活部	市町村「地域おこし協力隊」活用促進事業	31,500	地域おこし協力隊の合同募集説明会や隊員同士の連携・交流会等を実施するほか、隊員の処遇改善や定着促進、相談体制の整備など、協力隊の積極的な配置・活用に取り組む市町村を支援する。		○
105	県民生活部	おかやま大学生中山間地域等研究・連携促進事業	【 1,500 6,000】	大学生の視点を生かした地域の課題解決や活性化に向けた実践的な手法の検討を行う。	○	
106	県民生活部	おかやまの島！知って見つけて魅力発信事業	【 4,768 4,918】	小学生等の島体験等により将来の島の活性化を担う人材としての芽を育てるとともに、子どもの視点で発見した島の魅力をPRに生かす。	○	
107	県民生活部	中山間地域等活性化特別事業(中山間地域協働支援センター事業)【拡充】	14,781	中山間地域協働支援センターの職員を3名増員し、中山間地域の地域活動支援を行う。	○	
108	県民生活部	集落のあり方研究事業	6,000	集落機能の維持・活性化に加え、機能の集約や移転等も含めた集落のあり方全般について、市町村と連携して、調査・分析・検討を行う。		○
109	県民生活部	晴れの国おかやま！農山村サテライトオフィス等誘致事業	【 15,686 20,686】	空き家等を活用してサテライトオフィス等を開設する企業等を誘致する。	○	
110	県民生活部	晴れの国おかやま！農山村サテライトオフィス等誘致事業(新規)の内容拡充	8,049	首都圏や関西圏地域での誘致活動、市町村との調整や現地案内を行う「オフィス誘致アドバイザー」を配置する。	○	
111	県民生活部	ICT岡山熱血リーダー発掘事業	8,640	ICTを活用した地域活性化への取組を行う「リーダー」を支援する。	○	
112	環境文化部	オリンピック等キャンプ地誘致推進事業	9,050	東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ地誘致などを成功させるため、美作地域の魅力をPRするとともに施設等の環境整備を行う。	○	
113	環境文化部	オリンピック等キャンプ地誘致推進事業	【 3,000 3,000】	本県のスポーツの振興、地域の活性化に資するキャンプを行う場合に、キャンプ実施団体に補助を行う。	○	
114	環境文化部	アートプロジェクトおかやま(仮称)推進事業	50,309	現代アートを中心とした大規模な芸術イベントの開催年に合わせ、岡山モデルの新たなアートプロジェクトを検討し、展開する。	○	
115	農林水産部	空き家を活用した田舎暮らし推進事業	41,200	①農家民宿を活用した農業や生活の体験メニューを提供し、田舎暮らしのきっかけ作りを進める。 ②空き家と農地を併せて、売買・賃貸向けとして情報を提供する。 ③耕作放棄地の活用のため、貸し農園や鳥獣害対策を支援する。 ④漁業の新規就業者に対して初期投資額の一定額を支援する。	○	
116	教育委員会	若者が主役！地域まるごと活性化事業	1,500	地域課題の解決や魅力あるまちづくりなど、若者が企画・運営する、公民館を活用した取組を支援する。	○	

《地方版総合戦略の策定に要する経費》

○地方版総合戦略の策定に要する経費

	部局名	事業名	予算額 (千円)	概要説明	区分	
					補正	当初
117	総合政策局	おかやま創生総合戦略(仮称)等の策定	【 972 972】	人口減少を克服するための対策や県版総合戦略を策定するために有識者会議等を開催する。	○	
118	総合政策局	おかやま創生総合戦略(仮称)の策定等のための調査検討	【 3,344 10,344】	人口減少を克服するための対策や県版総合戦略を策定するために必要な調査分析を大学等の団体を活用して実施する。	○	

総計		1,695,504	118事業
当初予算計上分		589,467	31事業(当初欄に○の記載のあるもの)
2月補正予算計上分		1,106,037	87事業(補正欄に○、●の記載のあるもの)
うち 地域創生先行交付金		1,050,000	82事業(補正欄に○の記載のあるもの)
うち 少子化交付金		56,037	5事業(補正欄に●の記載のあるもの)